

2024年11月29日

教職員 各位

東北学院エネルギー管理統括者
常任理事(総務担当) 阿部 重樹

2024年度 冬季省エネ対策について

日頃より省エネルギーの取組に御協力いただき、ありがとうございます。

標記の件につきましては、文部科学省より2024(令和6)年11月6日付(6文科施第495号)「冬季の省エネルギーの取組について(依頼)」に基づき、省エネルギーの取組推進を依頼されております。

概要としては、適切な学習環境を確保した上で、無理のない範囲で省エネルギーの取組を推進することとなっております。

学校法人東北学院といたしましては、具体的な数値目標は設定しないものの、下記のとおり、一般的な節電対策を中心に省エネ活動に取り組んでいきたいと考えます。

なお、電力ひっ迫時の対応としては、需給ひっ迫注意報/警報は太陽光発電の出力が低下する夕方以降の時間帯に発出される傾向があり、各設置校では正課授業が終了し使用量のピークを過ぎていることから、一般的な節電に努めることといたしますが、より強力な節電を求められた場合は、間引き照明の実施、空調機器の温度調整等を実施する場合があります。

教職員各位の積極的な協力をお願い申し上げます。

記

【期間】2024年12月1日～2025年3月31日

【照明について】

- ◇ 事務室・教室・研究室・実験室を使用しない時は消灯してください
- ◇ 就業前の照明の消灯を実施してください
- ◇ 窓際での自然光利用による消灯を実施してください

【空調について】

- ◇ 室内温度は20度を目安とし、設定温度を必要以上に上げないよう適正に管理してください
- ◇ ウォームビズを励行してください
- ◇ 換気扇や窓開放により、換気を確保してください
- ◇ 長時間使用しない事務室・教室・研究室・実験室の空調機は停止してください

【OA機器について】

- ◇ 長時間、機器を使用しない時は電源を OFF にしてください
- ◇ 節電モードを活用してください

【その他】

- ◇ 大学では、電力使用量が監視装置により、非常に多くなったことが確認された場合、さらなる節電協力をお願いする場合があります
- ◇ 給湯器の温度を適切に調整しましょう
- ◇ 残業の自粛協力と、ノー残業デーを実施しましょう
- ◇ オンライン会議の実施、メール審議の実施、会議時間の短縮、資料枚数の適正化などによる、会議に関わる電力を削減しましょう
- ◇ 移動階数が少ない時は、エレベーターの使用を控え階段を利用しましょう

上記内容をまとめた、ポスターを添付いたします。掲示するなど、省エネに対する意識づけに広くご活用いただきますよう、お願い申し上げます。

省エネのお願い



使わない照明は消灯を



エアコンの
温度設定は適正に



OA 機器は
節電モードの活用を



換気は適切に